



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：吉田 悠生（1年次）

初めまして。

2024年4月よりむつ総合病院で勤務させていただいております、一年次研修医の吉田悠生（よしだゆうき）と申します。

オリエンテーションや研修を終え、本格的な勤務、日直や当直などが開始となり早一ヶ月以上が経過し、6月になりました。まだまだ勉強の日々なのはもちろんですが、病院の雰囲気や様々な業務に少しばかり慣れてきて、勉強をし、患者さんの治療について指導医の先生と積極的に議論をする余裕が出てきました。

私は少し仕事に慣れてきた旨を嬉々として指導医の先生に伝え、先生は「慣れてきたと自分が思っている時が一番失敗したりするからね。」とおっしゃられました。

世阿弥の言葉で

「是非とも初心忘るべからず。時々の初心忘るべからず。老後の初心忘るべからず。」

とありますが、非常にハッとさせられました。

先生はご自身の経験から何気なく私に言った言葉のようでしたが、これから長い医師人生で大切なことを改めて考えさせられました。

真面目な話ばかりしましたが、プライベートではボン・サーブに行ってヤギとふれあいましたが初任給で買った服をヤギさんにハチャメチャにされました。次はユニクロ着ていきます。

むつでの二年間の研修を実りあるものにするために、日々邁進していこうといった所存です。